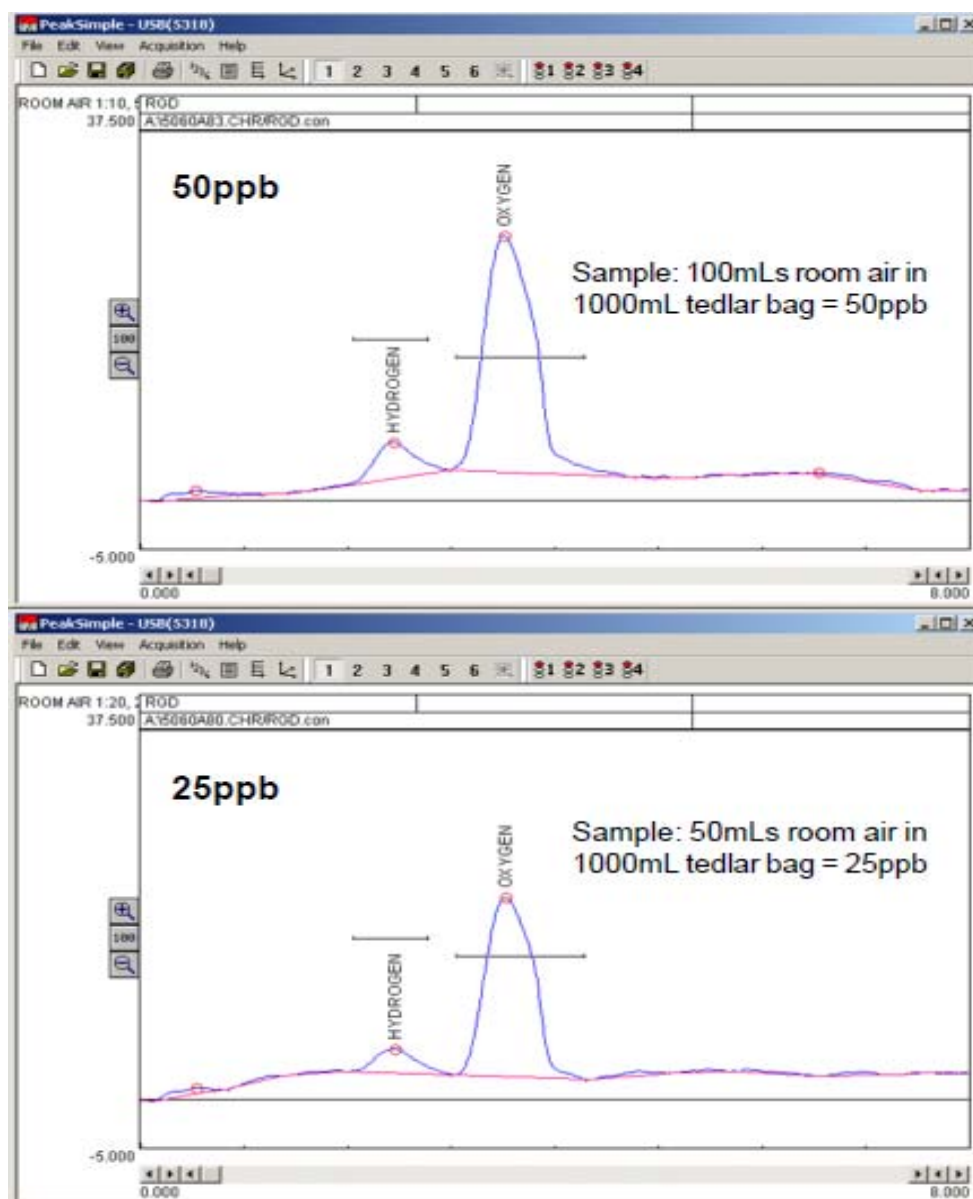




- SRI 8610C GC 本体 (8610-6003)
- RGD 検出器 (8690-0009)
- 10ポート ガスサンプリングバルブ (8690-0065)
- サンプリングバルブ恒温槽 (8690-0088)
- 6' x 1/8" S.S. モレキュラーシーブ 13X パックドカラム (8600-PK3B)

SRI 還元ガス検出器(RGD)は、水素や一酸化炭素その他の還元ガスを測定する検出器です。水素に対しては ppb レベル、一酸化炭素は ppt レベルまで検出可能です。8610C GC-RGD には 1mL サンプル計量ループ付きの 10 ポートサンプリングバルブ吸着型充填剤モレキュラーシーブ 13X を充填したパックドカラムが標準装備されています。オプションで FID 検出器を追加すると更に応用範囲が広がります。



SRIのRGD検出器は酸化水銀反応管、UVランプ、フローセルおよびフォトダイオードで構成されています。

反応管は 260 ~ 300 に、フローセルは 170 に加熱されます。

GCのカラムから一酸化炭素などの還元ガスが溶出されてくると、酸化水銀と反応を起こし、それが水銀蒸気となってフローセルに入ります。ガス状の水銀はセルを通過するとき、UV光を吸収します。フォトダイオードで測定される透過率の変化はデータシステムによって吸光度に変換し出力されます。(1.00V/abs)これはガス濃度に比例し、直線的です。